

糖尿病性腎症重症化予防の評価

県平均よりも高いところに○

【様式6-1改変版】

項目		錦町国保						熊本市町村国保						データ基			
		30年度		R1		R2		30年度		R1		R2					
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合				
特定健診対象者数		1,831人		1,790人		1,789人		293,676人		285,626人		283,511人		法定報告値			
健診受診者数		1,183人	64.6%	1,148人	64.1%	1,060人	59.3%	110,320人	37.6%	108,632人	38.0%	95,308人	33.6%				
1 健診	健診結果	糖尿病型（*空腹時血糖126以上またはHbA1c6.5%以上又は糖尿病で服薬中の者）		194人	16.1%	196人	16.8%	195人	18.0%	15,080人	13.5%	16,089人	14.6%	14,162人	14.8%	特定健診データ *ヘルスサポートラボ ツールで作成	
		腎症 病期 分類	第1期	尿蛋白（-）	161人	83.0%	166人	84.7%	170人	84.2%	12,240人	81.2%	13,191人	82.0%	11,639人		82.2%
			第2期	尿蛋白（±）	15人	7.7%	11人	5.6%	16人	7.9%	1,389人	9.2%	1,332人	8.3%	1,153人		8.1%
			第3期	尿蛋白（+）以上	16人	8.2%	17人	8.7%	13人	6.4%	1,315人	8.7%	1,415人	8.8%	1,229人		8.7%
			第4期	eGFR30未満	2人	1.0%	2人	1.0%	3人	1.5%	136人	0.9%	136人	0.8%	129人		0.9%
糖尿病型のうち未治療者（問診結果）		49人	25.3%	61人	31.1%	64人	31.7%	5,806人	38.5%	6,483人	40.3%	5,361人	37.9%				
2 医療 (レセプトとの 突合)	糖尿病治療 中者の状況	糖尿病治療中		359人	14.1%	359人	13.8%	359人	14.1%	53,938人		52,559人		48,448人	11.7%	KDBシステム 厚労省様式3-2	
		インスリン治療		32人	8.9%	33人	9.2%	32人	8.9%	4,780人	8.8%	4,741人	9.0%	4,403人	9.1%		
		糖尿病性腎症		25人	7.0%	27人	7.5%	25人	7.0%	5,028人	9.3%	5,371人	10.2%	5,052人	10.4%		
		慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中者の透析患者数・割合)		10人	2.8%	8人	2.2%	10人	2.8%	1,111人	2.10%	1,116人	2.1%	1,081人	2.2%		
		状況 ロール	糖尿病治療中のうち健診受診者		271人	22.9%	273人	23.8%	255人	24.1%			25,450人		22,273人		KDBシステム 介入支援対象者一覧（栄 養・重症化予防等） 加工
			HbA1c7.0以上者		55人	36.1%	53人	19.6%	62人	24.8%			5,485人	21.6%	4,713人	21.2%	
			血圧Ⅱ度以上者		7人	2.6%	7人	2.6%	9人	3.5%			1,365人	5.3%	1,469人	6.5%	
			BMI25以上者		119人	43.9%	103人	37.7%	91人	35.7%			9,984人	39.0%	8,906人	39.7%	
		治療中断者の状況 (6ヶ月以上の中断)		14人	2.5%	17人	2.9%	25人	4.4%	6,020人	6.0%	5,539人	5.6%	4,877人	5.0%	データヘルス支援システム	
		新規透析患者数（糖尿病性腎症割合）		1人	0.0%	1人	0.0%	1人	100.0%	189人	55.0%	196人	50.0%	195人	49.7%	データヘルス支援システム	
3 医療費	総医療費		9億0915万円		9億6886万円		9億8549万円		1587億1599万円		1583億9779万円		1535億9366万円		KDB 健診・医療・介護データから みる地域の健康課題		
	糖尿病医療費		6065万円		5911万円		5721万円		86億1594万円		86億7121万円		86億7911万円				
	(生活習慣病総医療費に占める割合)			6.7%		6.1%		5.8%		5.4%		5.5%		5.7%			
	慢性腎不全	透析有り	4438万円	4.88%	6122万円	6.32%	6539万円	6.64%	89億2844万円	5.6%	89億1203万円	5.6%	87億0316万円	5.7%			
透析なし		578万円	0.64%	642万円	0.66%	361万円	0.37%	4億6226万円	0.29%	4億6523万円	0.29%	4億3889万円	0.29%				

健診結果では、糖尿病型の割合が県平均よりも多く、医療の状況では治療中者のHbA1c7.0以上者の割合が多い。慢性人工透析患者数は、糖尿病治療者の割合が増加しており、重症化している。重症化を防ぐためには、健診受診を促し、高血糖者については、医療機関受診勧奨や生活習慣の改善のために、個別の保健指導を徹底して、早期介入できるように努める。治療中者については、医療機関と連絡票や糖尿病連携手帳を活用し、食生活の改善や血糖コントロールを行い、重症化を抑えていく。